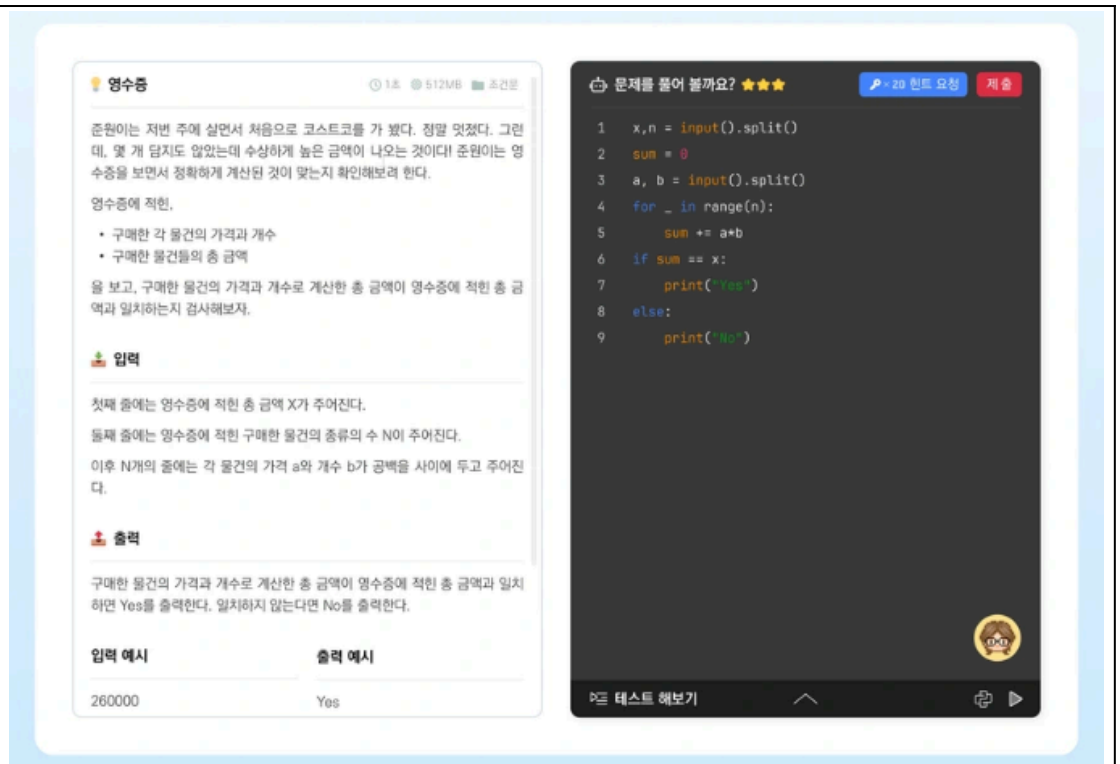
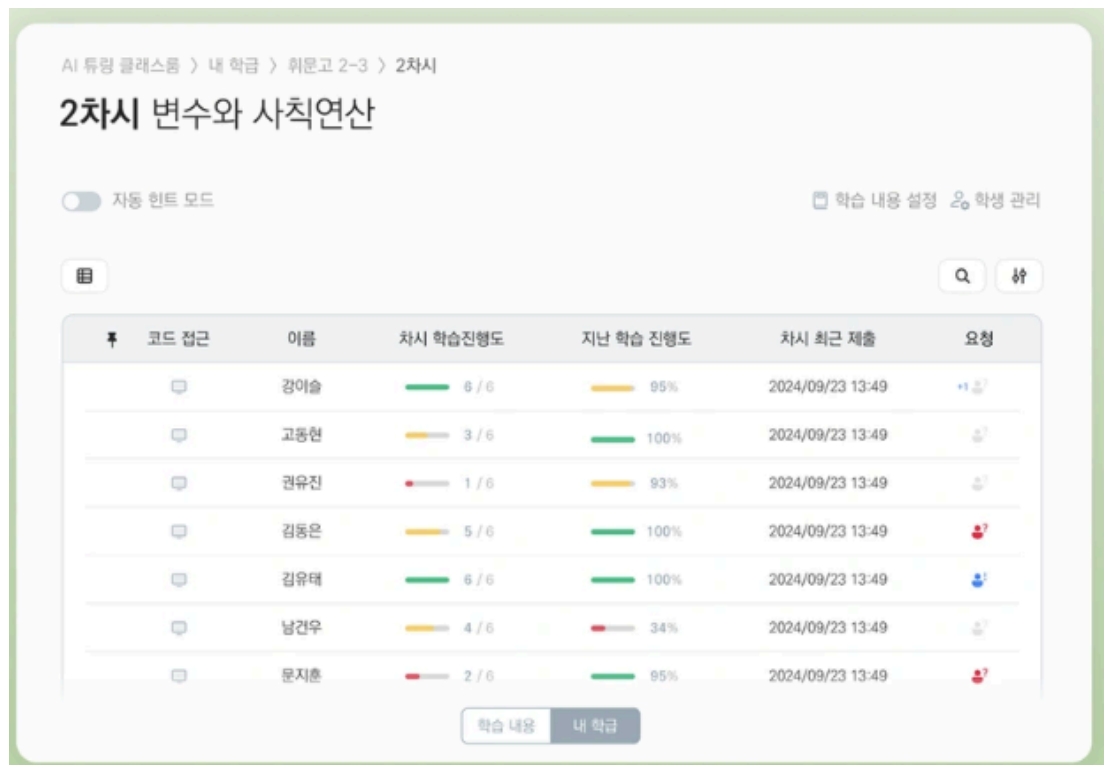


企業名 (設立日)	株式会社AkeoEdu (2024. 01)	代表者名	ガン・テワン (Kang-Taehwan)
住所	Room 111, Jeongwoon-OIT Cultural Center, 145, Anam-ro, Seongbuk-gu, Seoul, Republic of Korea		
URL (動画 : URL)	<a href="https://akeoedu.com">https://akeoedu.com</a>		
製品・サービス名	<b>AKEO (アケオ) EDU</b> 学生も教師も支えるパーソナライズ学習プラットフォーム		
起業の動機	コーディング教育需要の増加と有資格講師不足に対応するため、AIチューターによる個別学習で学生の理解を深めつつ、教師の負担を軽減する「AKEO EDU」を設立		
製品・サービス紹介	<b>o 製品 : AI搭載の教育用SaaSプラットフォーム</b> <ul style="list-style-type: none"><li>- <b>学習サポート</b> : 直接回答せず段階的なヒント、自動採点、リアルタイム学習分析を提供</li><li>- <b>使いやすさ</b> : 学生はワンクリックでコードベースのプロンプトを生成可能で、質問のハードルを低減</li><li>- <b>教師のメリット</b> : 作業負担の軽減、レポート作成の自動化</li><li>- <b>目標</b> : 学生の進歩に応じたスケーラブルな個別化されたガイダンスを提供</li></ul>		
	<b>o ターゲット市場・規模・将来性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>- EdTechのコーディング教育は、AI とデジタル変革で急成長中。韓国のソフトウェア教育義務化やAIパイロットスクール、アジア各国の政府主導AIカリキュラムが国際展開の機会を生む。</li><li>- AKEO EDU は、AIチューターによるスケーラブルでパーソナライズされたコーディング教育により、教師の負担を軽減し学習成果を両立。今後5年間でB2B/B2G契約とグローバルパートナーシップの拡大を目指す。</li></ul>		
	<b>o 競合優位性、新規性、独自性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>- <b>グローバル市場の適応力</b> : 政府主導のAIカリキュラム導入国（韓国・シンガポール・ベトナム・UAEなど）への迅速な展開が可能</li><li>- <b>実行力</b> : B2B/B2G契約や国際パートナーシップ獲得に向けた具体的な推進力</li><li>- <b>独自性</b> : 従来のチャットボット型学習ではなく、学生はワンクリックでコードベースのプロンプトを生成可能。質問のハードルを下げ、アクティブラーニングを促進。</li><li>- <b>学習者中心</b> : 構造化ガイドラインを提供し、個別化かつタイムリー指導を実現するコーディング教育専用の総合ソリューション</li></ul>		

製品・サービス  
イメージ



< 事例 : 스마트問題集 >



<事例 : AIチューリング・クラスルーム:個別指導の教師用>